

東京大学の寄附金に対する税制上の優遇措置

個人 所得税の寄附金控除を受ける事が出来ます

寄附金額※₁ - 2,000円 = 所得控除額

さらに 対象自治体※₂ では住民税の控除を受けることが出来ます

(寄附金額※₃ - 2,000円) × 住民税控除率※₄ = 住民税控除額

法人 ◆ 法人の税制上の優遇措置

法人が行った寄附のうち、「指定寄付金(※)」については、その金額を損金算入することができます。※国立大学法人の業務に対する寄附金など、財務大臣が指定した寄附金。

- ※1 控除対象となる寄附金額は、その年の総所得金額等の40%が上限。
- ※2 寄附をした翌年1月1日に埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県にお住まいの方。
- ※3 控除対象となる寄附金額は、ご寄附された年の総所得金額等の30%が上限。
- ※4 住民税控除率の詳細は東大基金のウェブサイトをご覧ください。



東京大学校友会支援基金

ご寄附のお願い

お申込み

インターネットで

クレジットカード、インターネットバンキング(ページ)による決済が可能です。支援プロジェクトは「東京大学校友会支援基金」をお選びください。



振込用紙で

同封の振込用紙に必要事項をご記入の上、銀行または郵便局でお振込みください。下記銀行の本店・各支店、または郵便局からお振込みいただいた場合は、振込手数料が無料となります。

- ・三井住友銀行
- ・三菱UFJ銀行
- ・みずほ銀行
- ・りそな銀行
- ・ゆうちょ銀行

顕彰について

◆ 芳名録にご芳名を掲載させていただきます。(匿名での掲載も承ります)

◆ 校友会バッジ

個人からのご寄附につきましては、5万円以上のご寄附で校友会支援会員とし、バッジを贈呈いたします。*



◆ ホームカミングデイにご招待いたします。(初年度のみ)*

◆ 安田講堂に銘板を掲示

累計30万円以上ご寄附いただいた方(貢献会員以上)のお名前を刻印した銘板を掲示いたします。連名も可能です。



◆ 「感謝の集い」にご招待

今年度の累計額が貢献会員以上になられた個人の方を翌年度ご招待いたします。

※校友会支援基金への寄附者のみ

称号の贈呈について

ご寄附いただいた金額は累計されます。

校友会支援会員：5万円以上*

賛助会員：10万円以上

貢献会員：30万円以上

功労貢献会員：100万円以上

特別貢献会員：500万円以上

栄誉会員：1,000万円以上

特別栄誉会員：1億円以上

寄附者の特典の詳細、その他ご不明点は下記までお問合せください。

【東京大学校友会支援基金のお問合せ】

東京大学 校友会事務局

電話：03-5841-1227(土日祝除く10:00~12:00,13:00~16:00)

【ご寄附全般のお問合せ】

東京大学 基金事務局

電話：03-5841-1217(土日祝除く9:00~12:00,13:00~17:00)

E-mail: kikin.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp





東京大学校友会
会長 大塚陸毅

「校友会の財源拡充へご協力下さい！」

卒業生を始め東京大学校友会会員の皆様におかれましては、日頃から校友会及び母校にご協力ご支援を頂き心から感謝申し上げます。東京大学校友会は2004年にスタートして以来、ホームカミングデイ等卒業生のためのイベント開催、会報「東大校友会ニュース」の発行、内外の同窓会の設立支援に加え、近年は在学生のためのプログラム展開等、活動を飛躍的に拡充してきております。

一方、校友会の必要経費は事務局経費を含め年間6千万円に達しており、大学予算に依存しているところですが、近年の国立大学運営費交付金の削減等、大学予算の逼迫化の中、校友会運営に必要な自主財源の拡充が重要課題となっています。ご存知の通り、2016年より東大校友会ニュース等への有料広告掲載を始めましたが、更なる財源拡充が必要なことから、寄附金募集に注力することといたしました。まずは、東京大学基金の中の「東京大学校友会支援基金」(旧 校友会活動支援プロジェクト)の残高(1890万円/2018年6月末)を、さらに拡大し、在学生のための新たなプログラムを、大学予算に頼らずに企画・運営したいと考えております。更には、大学予算への依存度低下を進め、大学の若手教員の人件費拡充を間接的に支援したいと考えます。就きましては、皆様のご協力を何卒よろしくお願い致します。



東京大学総長
東京大学校友会 名誉会長
五神 真

「校友会へのご支援は大学に貢献します」

日頃から東京大学の活動にご支援下さり厚く御礼申し上げます。

東京大学は2017年4月に創設140周年を迎え、この記念すべき年の6月30日付で文部科学大臣から指定国立大学法人の指定を受けました。これを受け、東京大学は、経営の自律性をより高める中で、研究教育活動を充実させ、世界の社会や経済の発展にいつそう貢献していく所存です。指定にあたって「地球と人類社会の未来に貢献する『知の協創の世界拠点』の形成」というビジョンを掲げました。本学への期待はいつそう高まっており、私たちはそれにしっかりと応えていきたいと考えています。

経営の自律性を高めるには、まず、大学の研究教育活動の価値をわかりやすく可視化し、理解を広げ、財源の多様化を進め、活動の基盤を強化していくことが必要です。すなわち、真の経営体としての機能を高めて行かねばなりません。そのためには、社会の様々なセクターの方々と知恵を出し合うことがますます重要になっています。とりわけ社会で活躍する卒業生のみなさんとの連携は極めて重要です。

校友会は、国内外の卒業生のネットワークを結びつける役割を担う為に、東京大学に設置している組織です。校友会の活動をますます充実させ、卒業生の皆様との連携の輪をいつそう広げていただくことを期待しています。校友会の活動への一層のご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

校友会支援基金のご寄附のメリット

現在東京大学校友会では、在学生支援として、卒業生による就活生向けの講演会、面接演習などのキャリア支援に加え、入学生歓迎パーティ、駒場での秋季朝食半額キャンペーンを実施しています。また、卒業生の為には、年2回の会報「東大校友会ニュース」発行、秋のホームカミングデイ開催、学びのプログラムの提供、婚活支援イベントの開催等があります。皆様から「東京大学校友会支援基金」(旧 東京大学校友会活動支援プロジェクト)へのご寄附がありますと、校友会の活動にさらなる拍車がかかります。

一方、ご寄附自体のメリットは、まず、税制上の優遇措置(所得控除)で、2千円を超えるすべての寄附に適用されます。次に、今回の寄附金募集増強に当たり、5万円以上ご寄附頂いた方は、「校友会支援会員」として、バッジ贈呈とホームカミングデイへのご招待などがございます。さらには、寄附金額が累計10万円以上になると「賛助会員」の称号、30万円以上になると「貢献会員」の称号が授与されると共に安田講堂に銘板が掲示されます。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

東京大学校友会 事務局長 神澤俊介

学生や母校研究環境の充実のためには、皆様のご支援が欠かせません。



様々な形で学生を支援する

- ・ 社会貢献活動、国際交流、地域体験など、学生たちに多様なプログラムを提供いただく「**体験活動プログラム**」
- ・ 卒業生にしか出来ない、就活生を対象にした「**面接演習**」
- ・ 朝食半額キャンペーン@駒場キャンパス
- ・ 将来の選択について海外留学の情報提供をする「**海外大学院留学説明会**」
- ・ 未来の東大生を応援する「**オープンキャンパス**」

集う

- ・ 新たな環境に不安な新入生のための「**入学生歓迎パーティー**」
- ・ 異業種交流の「**婚活パーティー**」
- ・ 未婚のお子さんをお持ちの卒業生を応援する「**セミナー**」
- ・ リユニオンの祭典「**ホームカミングデイ**」



オンラインコミュニティ「TFT」サービス

- ・ 卒業生がつながるオンラインディレクトリーの充実
- ・ 会報誌・メルマガの発行
- ・ 生涯変わらないパーマナントアドレスの発行(無料)
- ・ アラムナイラウンジ(無線LAN)のご利用